

●2013年3月2日、3日 全国ユニオン主催「雇止めホットライン」報告●

3月2日3日の2日間にわたって、全国ユニオン主催の「雇止めホットライン」を開設しました。

年度末での雇止めが懸念されることから、毎年、同時期に実施しています。

今年はテレビなどの報道がなかったため、比較的静かな2日間でしたが、それでもインターネットをみたという方からポツポツと相談が寄せられました。

来所の相談も複数件あり、なかなか充実したホットラインになりました。

今後は、ホットラインの2日間以外に寄せられた相談も含め、今年の雇止めの傾向を分析しようと考えています。

今回は、2日間に寄せられた相談から、いくつかをピックアップして概要を紹介します（掲載に当たっては本人を特定できないように加工しています）。

【男性／40歳代／製造業／契約社員】

上司から「評価が低い」との理由で雇止めに通告された。

【男性／40歳代／製造業／派遣】

派遣元が「クーリング期間を取りたい」との理由で、3月末での雇止めに通告された。寮には4月10日ごろまでいていいと言われたが、その後の住まいがない。

【女性／40歳代／事務／派遣】

同じ派遣先に8年間派遣されて働き続けている。昨年派遣先の指示で派遣会社を変更したが、今年になって雇止めに通告された。ショックで働けない。

【女性／50歳代／事務／正社員】

入社ときにみた求人票よりも賃金が安かったので問い合わせたら、いったん引き上げられたが、その後また下がった。評価とっているが、振り回されているようでストレスになっている。

【女性／？歳代／？／正社員】

パワーハラスメントがひどく、1週間後に休職をする予定。このまま退職したくない。

【女性／40歳代／事務／契約社員】

派遣から契約社員になった。「ずっと働いてほしい」などといわれていたが、雇止めに通告された。

【男性／？歳代／研究職／契約社員】

更新を続けて10年になるが、次の契約は更新できないと言われた。

【女性／40歳代／事務／派遣】

契約書は専門26業務となっているが、実際には適合しないまま7年間勤務。3月末で組織変更を理由に雇止めを通告された。